

連動イベントの設定手順 (ビデオロス)

この手順書では、Uniview製ネットワークレコーダ（NVR）とカメラ間の通信が途切れビデオロスが発生したときに、NVRでアラーム出力やメール送信等のイベントを連動して発生させる設定手順を説明します

1.ビデオロス設定画面の表示

The screenshot shows the 'アラーム' (Alarm) menu selected in the sidebar. The main content area displays the 'ビデオロス' (Video Loss) settings for various cameras. A table lists cameras with their status and settings for '連動動作' (Linked Action) and 'スケジュール' (Schedule).

カメラ	タス	連動動作	スケジュール
D1	有効	設定	設定
D2	有効	設定	設定
D3	有効	設定	設定
D4	有効	設定	設定

Yellow callout boxes provide instructions:

- 1. 「メニュー」内、「アラーム」を開く (Open 'Alarm' in the menu)
- 2. 「ビデオロス」を開く (Open 'Video Loss')
- 3. 設定したいカメラの「連動動作」画面を開く (Open the 'Linked Action' screen for the camera you want to configure)

Buttons at the bottom right: コピー (Copy), 終了 (End)

2-1.ビデオロス時連動動作の設定

アラーム

入力/出力 ビデオロス カメラ ステータス 連動動作 スケジュール

連動動作

ブザー ☐ Email送信 ☐ ポップアップウィンドウ ☐

録画 プリセットへ移動 プレビュー アラーム出力 スナップショット

☐ すべて ☐ D1 ☐ D2 ☐ D3 ☐ D4

この画面では、指定したカメラでビデオロスが発生したときに、以下の各動作を「連動動作」として設定することが可能です

- ブザー(P.5)
- Email送信(P.7)
- ポップアップウィンドウ(P.10)
- 録画(P.12)
- プリセットへ移動(P.16)
- プレビュー(P.18)
- アラーム出力(P.19)
- スナップショット(P.25)

次ページ以降に上記の設定方法をそれぞれ説明します
必要な項目のみ設定を行ってください

キャンセル

コピー 終了

2-2.ビデオロス時連動動作について

- **ブザー**
NVRからブザーを鳴動する
- **Email送信**
NVRに登録しているユーザーにメールを送信する
- **ポップアップウィンドウ**
画面上でメッセージウィンドウをポップアップさせる
- **録画**
ビデオロスが発生したカメラ以外の、指定したカメラの録画を開始する
- **プリセットへ移動**
ビデオロスが発生したカメラ以外のPTZカメラの視点を、指定したプリセット位置に移動させる
- **プレビュー**
指定したカメラの映像をポップアップさせる
- **アラーム出力**
NVRの指定したアラーム出力端子を動作する
- **スナップショット**
ビデオロスが発生したカメラ以外の、指定したカメラ画像をスナップショットする

3-1.連動動作「ブザー」使用時の設定

アラーム

入力/出力 ビデオロス

カメラ ステータス 連動動作 スケジュール

連動動作

ブザー ☐ Email送信 ☐ ポップアップウィンドウ ☐

録画 プリセットへ移動 プレビュー アラーム出力 スナップショット

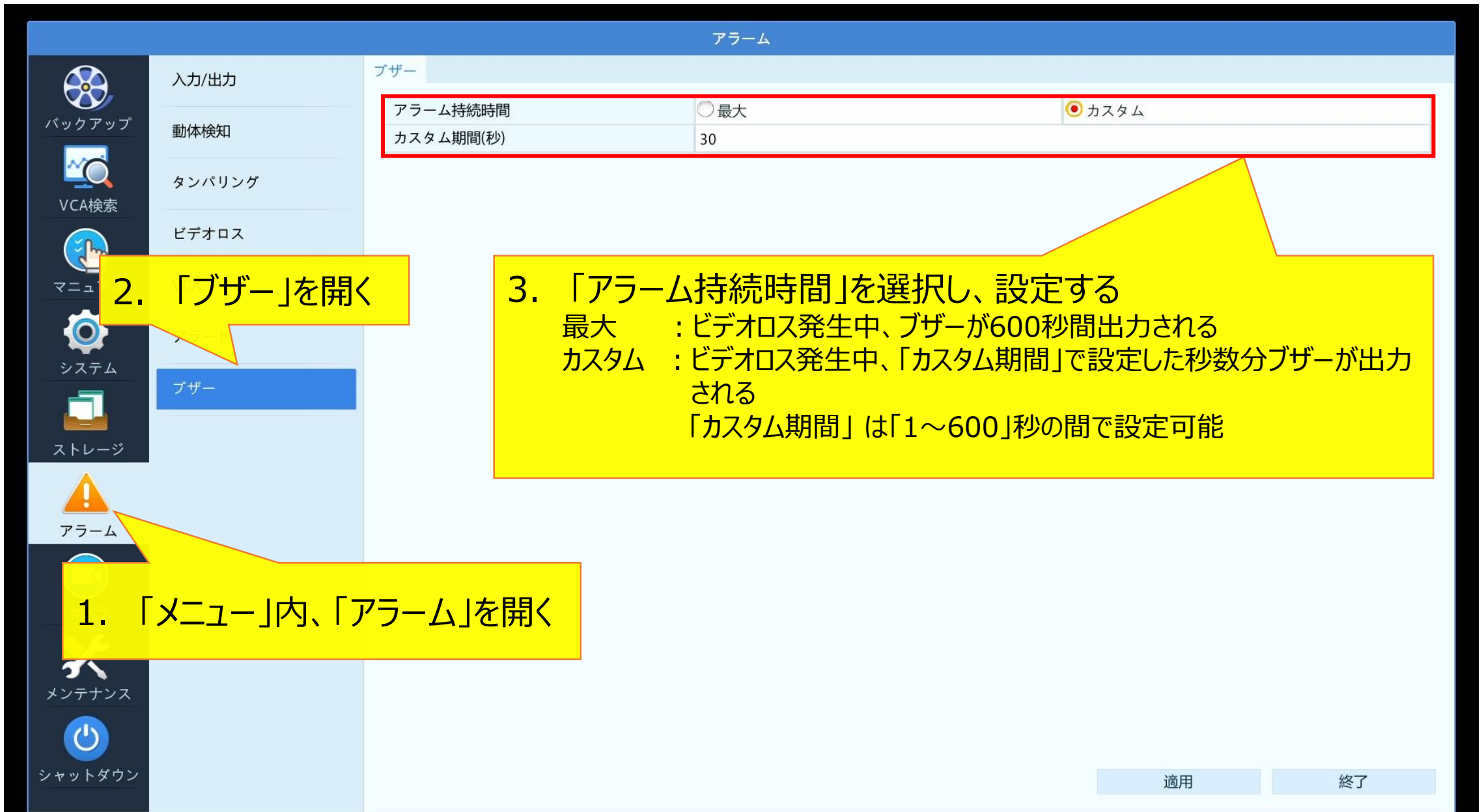
☐ すべて ☐ D1 ☐ D2 ☐ D3 ☐ D4

適用 確認 キャンセル

コピー 終了

「ブザー」にチェックを入れる

3-2.連動動作「ブザー」使用時の追加設定



アラーム

ブザー

アラーム持続時間	<input type="radio"/> 最大	<input checked="" type="radio"/> カスタム
カスタム期間(秒)	30	

2. 「ブザー」を開く

1. 「メニュー」内、「アラーム」を開く

3. 「アラーム持続時間」を選択し、設定する

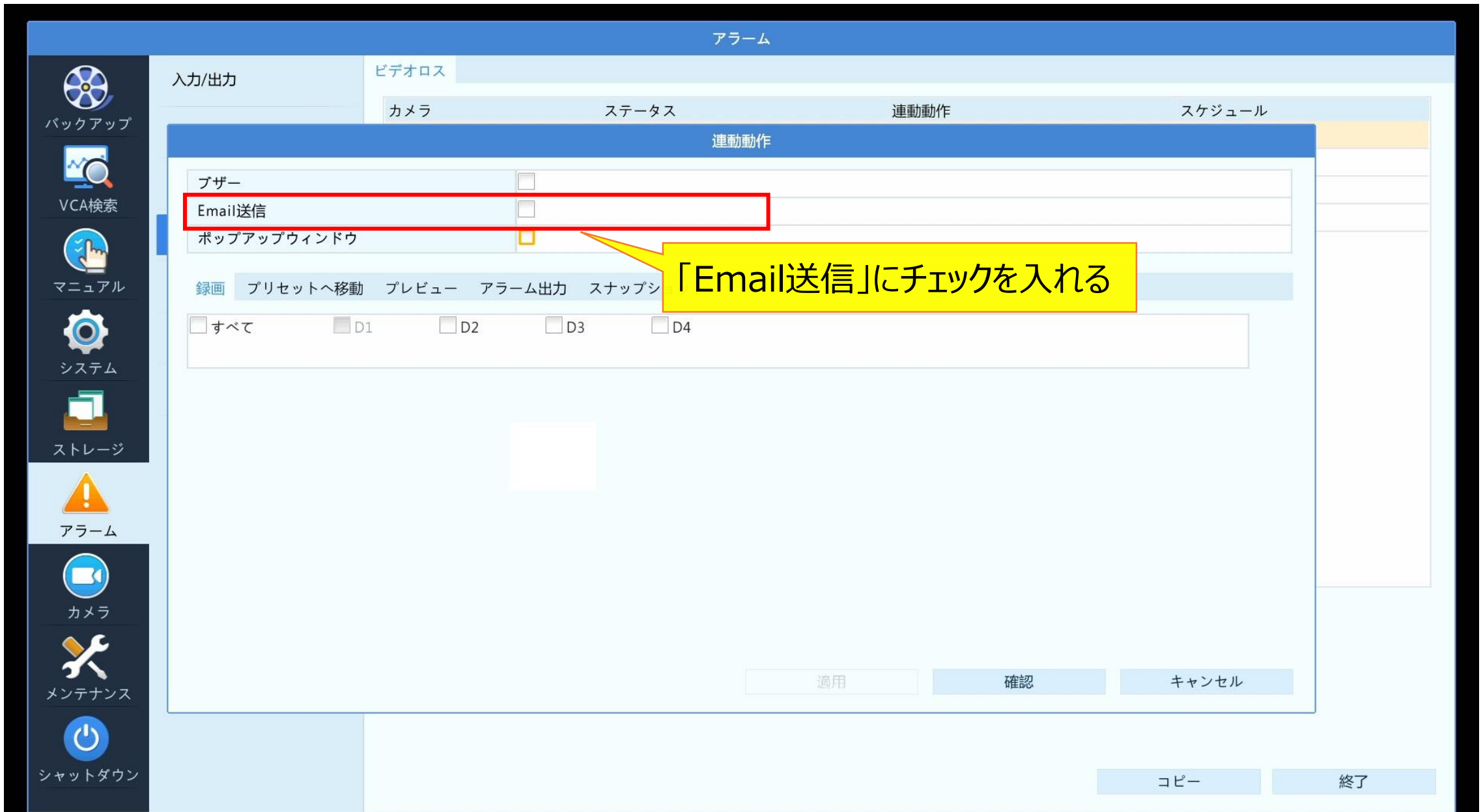
最大 : ビデオロス発生中、ブザーが600秒間出力される

カスタム : ビデオロス発生中、「カスタム期間」で設定した秒数分ブザーが出力される

「カスタム期間」は「1～600」秒の間で設定可能

適用 終了

4-1.連動動作「Email送信」使用時の設定



アラーム

入力/出力 ビデオロス 联动動作 スケジュール

カメラ ステータス 联动動作 スケジュール

联动動作

ブザー ☐

Email送信 ☐

ポップアップウィンドウ ☐

録画 プリセットへ移動 プレビュー アラーム出力 スナップシ

☐ すべて ☐ D1 ☐ D2 ☐ D3 ☐ D4

適用 確認 キャンセル

コピー 終了

「Email送信」にチェックを入れる

4-2.連動動作「Email送信」使用時の追加設定1

システム

基本
プレビュー
時間
トランザクション設定
休日

バックアップ
VCA検索
マニュアル

システム
ストレージ
アラーム
メンテナンス
シャットダウン

TCP/IP PPPoE EZCloud DDNS 3G/4G ポート ポートマッピング **Email** マルチキャスト FTP SNMP

サーバー認証を有効にする ☒

ユーザー名 atsumi-test

パスワード *****

SMTPサーバー atsumi-test

SMTPポート 587

TLS/SSL ☐ TLS / SSLが有効になっている場合は、最初に25を使用し、代わりに587/465を使用します。

送信者名 user

atsumi-test.com

受信者1

受信者名 guest

受信者アドレス atsumi-guest.com

スケジュール

添付画像

スナップショット間隔 2秒

2. 「ネットワーク」を開く

3. 「Email」を開く

1. 「メニュー」内、「アラーム」を開く

テスト 適用 終了

4-3.連動動作「Email送信」使用時の追加設定2

システム

TCP/IP PPPoE EZCloud DDNS 3G/4G ポート ポートマッピング Email マルチキャスト FTP SNMP

サーバー認証を有効にする	<input checked="" type="checkbox"/>
ユーザー名	atsumi-test
パスワード	*****
SMTPサーバー	atsumi-test
SMTPポート	587
TLS/SSL	<input type="checkbox"/> TLS / SSLが有効になっている場合は、最初に25を使用し、代わりに587/465を使用します。
送信者名	user
送信者アドレス	atsumi-test.com
受信者選択	受信者1 ▼
受信者名	guest
受信者アドレス	atsumi-guest.com
スケジュール	⚙️
添付画像	<input type="checkbox"/>
スナップショット間隔	2秒 ▼

バックアップ
VCA検索
マニュアル
システム
ストレージ
アラーム
カメラ
メンテナンス
シャットダウン

基本
プレビュー
時間
トランザクション設定
休日
シリアル
ユーザー
ネットワーク
セキュリティ

SMTPサーバーの設定、受信アドレスの設定を行う
※ 設定方法は別資料「ネットワーク設定手順書」を参照
※ 登録した受信者全員に一斉送信され、メール内のTOに登録したすべてのアドレスが表記される

終了

5-1.連動動作「ポップアップウィンドウ」使用時の設定

10

アラーム

入力/出力 ビデオロス

カメラ ステータス 連動動作 スケジュール

連動動作

ブザー	<input type="checkbox"/>
Email送信	<input type="checkbox"/>
ポップアップウィンドウ	<input type="checkbox"/>

録画 プリセットへ移動 プレビュー アラーム出力

☐ すべて ☐ D1 ☐ D2 ☐ D3

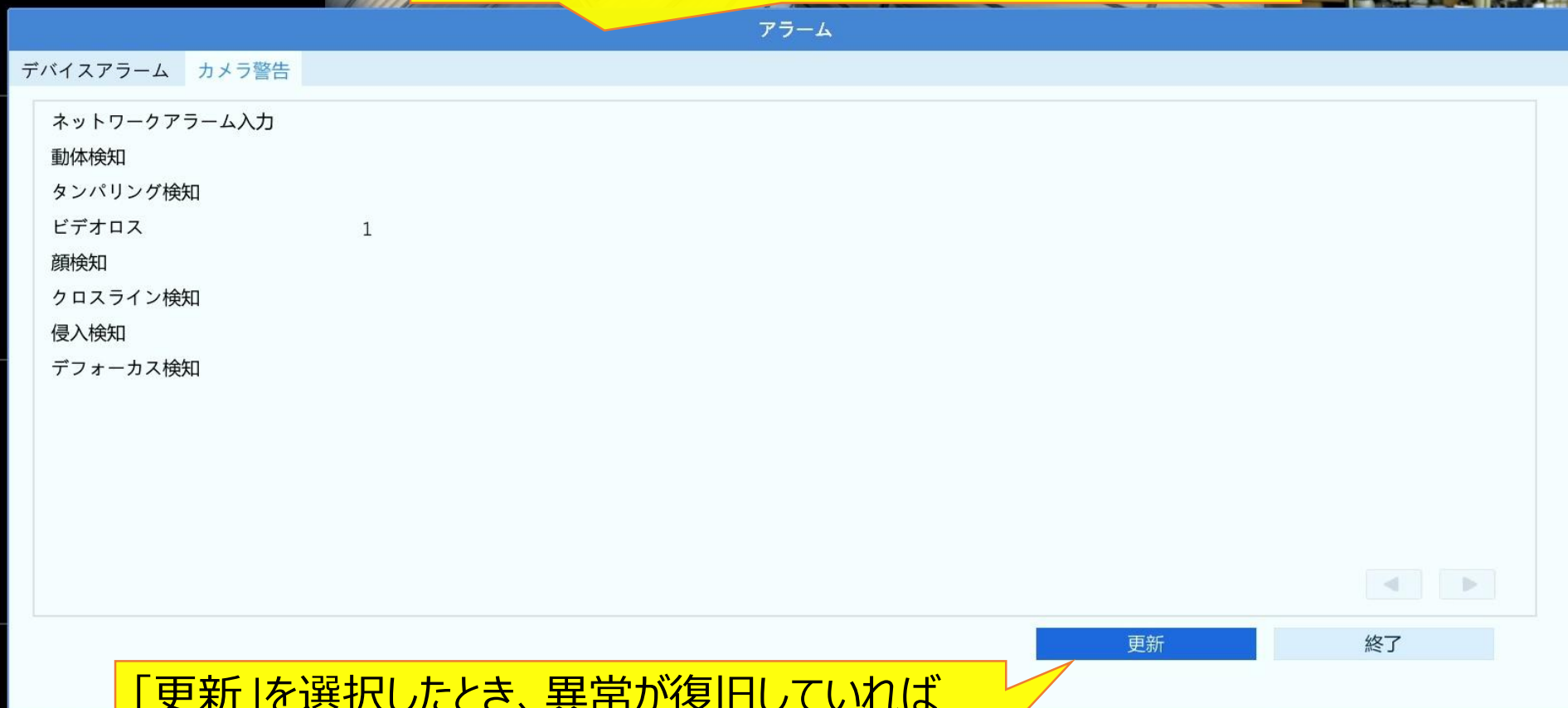
「ポップアップウィンドウ」にチェックを入れる

適用 確認 キャンセル

コピー 終了

5-2.連動動作「ホップアップウィンドウ」使用時画面

ポップアップウィンドウを設定した場合、
異常発生時に以下のような画面が表示される



「更新」を選択したとき、異常が復旧していれば
異常箇所を示す番号が消える
継続している場合、番号表示は消えない

6-1.ビデオロス時「録画」の設定

アラーム

入力/出力 ビデオロス

カメラ ステータス 連動動作 スケジュール

連動動作

1. 「録画」タブを選択

録画 プリセットへ移動 プレビュー アラーム出力 スナップショット

☐ すべて ☐ D1 ☒ D2 ☐ D3 ☐ D4

2. 録画対象とするカメラを選択
※ ただし現在設定中のカメラは選択不可

適用 確認 キャンセル

コピー 終了

6-2.連動動作「録画」使用時の追加設定1

2. 「録画」を開く

1. 「メニュー」内、「ストレージ」を開く

ストレージ

カメラ選択	D1(IP Camera 01)
スケジュール有効	<input checked="" type="checkbox"/>
事前録画時間(秒)	10
事後録画時間(秒)	60
重複録画有効	<input checked="" type="checkbox"/>

編集

- ノーマル
- イベント
- 動体検知
- アラーム
- 動体検知とアラ...
- 動体検知または...
- なし

(注:毎日8つの期間が許可されています。)

コピー 適用 終了

6-3.連動動作「録画」使用時の追加設定2

ストレージ

録画

スケジュール

カメラ選択	D1(IP Camera 01)
スケジュール有効	<input checked="" type="checkbox"/>
事前録画時間(秒)	10
事後録画時間(秒)	60
重複録画有効	<input checked="" type="checkbox"/>

編集

ノーマル

イベント

録画させるカメラを選択し、録画する期間を以下のように設定する

カメラ選択	: 連動して録画させたいカメラを選択
スケジュール有効	: チェックを入れる
事前録画有効	: ビデオロスが発生直前の録画を何秒間残すか設定
事後録画有効	: ビデオロス発生後の録画を何秒間残すか設定
重複スナップショット有効	: ソフトウェアミラーリング使用時に使用 チェックを入れたとき、重複HDDに同じ録画データの保存を行う

コピー 適用 終了

6-4.連動動作「録画」使用時の追加設定3

ストレージ

録画

スケジュール

カメラ選択 D1(IP Camera 01)

スケジュール有効 ☒

事前録画時間(秒) 10

事後録画時間(秒) 60

重複録画有効 ☒

編集

ノーマル

イベント

動体検知

アラーム

動体検知とアラ...

動体検知または...

なし

月 0 2 4 6 8 10 12 14 16 18 20 22 24

火 0 2 4 6 8 10 12 14 16 18 20 22 24

水 0 2 4 6 8 10 12 14 16 18 20 22 24

木 0 2 4 6 8 10 12 14 16 18 20 22 24

金 0 2 4 6 8 10 12 14 16 18 20 22 24

土 0 2 4 6 8 10 12 14 16 18 20 22 24

日 0 2 4 6 8 10 12 14 16 18 20 22 24

休日 0 2 4 6 8 10 12 14 16 18 20 22 24

(注:毎日8つの期間が許可されています。)

スケジュールタイムラインを設定する
※ スケジュールはノーマル : ■ またはイベント : ■
のいずれかに設定

コピー 適用 終了

7-1.ビデオロス時「プリセットへ移動」の設定

アラーム

入力/出力 ビデオロス

カメラ ステータス 連動動作 スケジュール

連動動作

ブザー ☐ Email送信 ☐ ポップアップウィンドウ ☐

録画 **プリセットへ移動** プレビュー アラーム出力 スナップショット

カメラ	プリセット	編集	削除

適用 確認 キャンセル

コピー 終了

1. 「プリセットへ移動」タブを選択

2. 登録していない項目の「編集」アイコンをクリックして編集画面を開く

7-2.「プリセットへ移動」の登録

アラーム

入力/出力 ビデオロス

カメラ ステータス 連動動作 スケジュール

連動動作

ブザー ☐

Email送信 ☐

移動させたいカメラ・プリセット位置
を選択し、「確認」ボタンをクリック

編集 削除

カメラ	プリセット	編集	削除
D2			削除
			削除
			削除
			削除
			削除
			削除
			削除
			削除
			削除
			削除

適用 確認 キャンセル

コピー 終了

バックアップ
VCA検索
マニュアル
システム
ストレージ
アラーム
カメラ
メンテナンス
シャットダウン

8.ビデオロス時「プレビュー」の設定

アラーム

入力/出力 ビデオロス

カメラ ステータス 連動動作 スケジュール

連動動作

ブザー
Email送信
ポップアップウィンドウ

録画 プリセットへ移動 **プレビュー** アラーム出力 スナップショット

☐ すべて ☐ D1 ☒ D2 ☐ D3 ☐ D4

1. 「プレビュー」タブを選択

2. プレビュー対象とするカメラを選択
※ ただし現在設定中のカメラは選択不可

適用 確認 キャンセル

コピー 終了

9-1.ビデオロス時「アラーム出力」の設定

9-2.ビデオロス時「アラーム出力」の追加設定1

The screenshot shows a software interface for configuring alarms. On the left is a vertical menu with icons and labels: バックアップ (Backup), マニュアル (Manual), システム (System), ストレージ (Storage), アラーム (Alarm), カメラ (Camera), メンテナンス (Maintenance), and シャットダウン (Shutdown). The 'アラーム' (Alarm) menu item is highlighted with a yellow callout box labeled '1. 「メニュー」内、「アラーム」を開く' (1. Open 'Alarm' in the menu). The main area is divided into 'アラーム入力' (Alarm Input) and 'アラーム出力' (Alarm Output) tabs. The 'アラーム出力' tab is selected and highlighted with a red box and a yellow callout box labeled '3. 「アラーム出力」を開く' (3. Open 'Alarm Output'). Under the 'アラーム出力' tab, there is a table with columns: アラーム出力番号 (Alarm Output Number), デフォルト状態 (Default Status), 遅延(秒) (Delay (sec)), 編集 (Edit), and スケジュール (Schedule). The table contains data for four alarm outputs (A->1, D1->1, D2->1, D3->1, D4->1), all with a default status of '常時OFF' (Always Off) and a delay of 30 seconds. A yellow callout box labeled '2. 「入力/出力」を開く' (2. Open 'Input/Output') points to the '入力/出力' (Input/Output) sub-menu item in the left sidebar. At the bottom right, there are two buttons: 'コピー' (Copy) and '終了' (End).

2. 「入力/出力」を開く

3. 「アラーム出力」を開く

1. 「メニュー」内、「アラーム」を開く

アラーム出力番号	デフォルト状態	遅延(秒)	編集	スケジュール
A->1	常時OFF	30		
	常時OFF	30		
	常時OFF	30		
	常時OFF	30		
D1->1	常時OFF	30		
D2->1	常時OFF	30		
D3->1	常時OFF	30		
D4->1	常時OFF	30		

コピー 終了

9-3.ビデオロス時「アラーム出力」の追加設定2

アラーム

入力/出力

アラーム入力 アラーム出力

アラーム出力

設定したいアラーム出力番号の「編集」を選択

アラーム出力		編集	スケジュール
A->1			
A->2	30		
A->3	常時OFF		
A->4	常時OFF		
D1->1	常時OFF		
D2->1	常時OFF		
D3->1	常時OFF		
D4->1	常時OFF		

バックアップ

VCA検索

マニュアル

システム

ストレージ

アラーム

カメラ

メンテナンス

シャットダウン

コピー

終了

9-4.ビデオロス時「アラーム出力」の追加設定3

アラーム

入力/出力

アラーム入力 アラーム出力

アラーム出力番号	デフォルト状態	遅延(秒)	編集	スケジュール
A->1	常時OFF	30		
A->2	常時OFF	30		
A->3	常時OFF	30		
A->4	常時OFF	30		
D1->1	常時OFF	30		
D2->1	常時OFF	30		
D3->1	常時OFF	30		

アラーム出力

デフォルト状態	常時OFF
遅延	30

アラーム出力設定を行う

デフォルト状態 : 常時OFF(NO 常時接点开/異常時接点閉)
常時ON(NC 常時接点閉/異常時接点开)

遅延 : アラーム出力時間を設定
「5～3600」秒の間で設定可能

コピー 終了

9-5.ビデオロス時「アラーム出力」の追加設定4

異常検知を行う時間帯を制限する場合、
設定したいアラーム出力番号の「スケジュール」を選択
※ 初期設定では、24時間365日、異常を検知する設定です
通常、本ページ以降のスケジュールの設定は不要です

A->4	常時OFF	30	
D1->1	常時OFF	30	
D2->1	常時OFF	30	
D3->1	常時OFF	30	
D4->1	常時OFF	30	

スケジュール



コピー

終了

9-6.ビデオロス時「アラーム出力」の追加設定5

アラーム

入力/出力

アラーム入力 アラーム出力

アラーム出力番号	デフォルト状態	遅延(秒)	編集	スケジュール
A->1	常時OFF	30		
A->2	常時OFF	30		

スケジュール

現在のカメラ A->1

日時選択 月曜日

開始時間			終了時間		
00	:	00	24	:	00
00	:	00	00	:	00
00	:	00	00	:	00
00	:	00	00	:	00
00	:	00	00	:	00
00	:	00	00	:	00
00	:	00	00	:	00
00	:	00	00	:	00

コピー ☐ すべて ☐ 月 ☐ 火 ☐ 水 ☒ 木 ☐ 金 ☐ 土 ☐ 日 ☐ 休日

適用 確認 キャンセル

異常検知を行う期間を以下のように設定する

日時選択 : 設定する曜日を選択

開始時間 : 検知期間の開始時間を設定

終了時間 : 検知期間の終了時間を設定

コピー 終了

10-1.ビデオロス時「スナップショット」の設定

アラーム

入力/出力 ビデオロス カメラ ステータス 連動動作 スケジュール

連動動作

ブザー Email送信 ポップアップウィンドウ

録画 プリセットへ移動 プレビュー アラーム出力 **スナップショット**

☐ すべて ☐ D1 ☒ D2 ☐ D3 ☐ D4

適用 確認 キャンセル

コピー 終了

1. 「スナップショット」タブを選択

2. スナップショットを行うカメラを選択
※ ただし現在設定中のカメラは選択不可

10-2.連動動作「スナップショット」使用時の追加設定1

ストレージ

録画

スナップショット

ハードディスク

ディスクグループ

容量設定

詳細設定

バックアップ

VCA検索

マニュアル

システム

ストレージ

アラーム

カメラ

メンテナンス

シャットダウン

2. スナップショットを開く

スナップショット (Camera 01)

スケジュール有効 ☒

重複スナップショット有効 ☒

編集

ノーマル

イベント

動体検知

アラーム

動体検知とアラ...

動体検知または...

なし

月 0 2 4 6 8 10 12 14 16 18 20 22 24

火

水

木

金

休日 0 2 4 6 8 10 12 14 16 18 20 22 24

(注:毎日8つの期間が許可されています。)

コピー 適用 終了

10-3.連動動作「スナップショット」使用時の追加設定2

ストレージ

録画

スナップショット

ハードディスク

ディスクグループ

容量設定

詳細

カメラ選択 D1(IP Camera 01)

スケジュール有効 ☒

重複スナップショット有効 ☒

編集

ノーマル

イベント

スナップショットさせるカメラを選択し、スナップショットする期間を以下のように設定する

カメラ選択 : 連動してスナップショットを行うカメラを選択

スケジュール有効 : チェックを入れる

重複スナップショット有効 : ソフトウェアミラーリング使用時に使用
チェックを入れたとき、重複HDDに同じスナップショットを保存する

バックアップ

VCA検索

マニュアル

システム

ストレージ

アラーム

カメラ

メンテナンス

シャットダウン

コピー

適用

終了

10-4.連動動作「スナップショット」使用時の追加設定3

28

バックアップ

VCA検索

マニュアル

システム

ストレージ

アラーム

カメラ

メンテナンス

シャットダウン

録画

スナップショット

ハードディスク

ディスクグループ

容量設定

詳細設定

ストレージ

スナップショット

カメラ選択

D1(IP Camera 01)

スケジュール有効

☒

重複スナップショット有効

☒

月

火

水

木

金

土

日

休日

0

2

4

6

8

10

12

14

16

18

20

22

24

0

2

4

6

8

10

12

14

16

18

20

22

24

編集

ノーマル

イベント

動体検知

アラーム

動体検知とアラ...

動体検知または...

なし

(注:毎日8つの期間が許可されています。)

スケジュールタイムラインを設定する
※ スケジュールはノーマル : またはイベント : のいずれかに設定

コピー

適用

終了